

アフターコロナにむけた ワークプレイス戦略

感染症対策としての運用とプロダクト

Vol.01

Workplace Strategy toward After COVID-19

Office Layout and Products

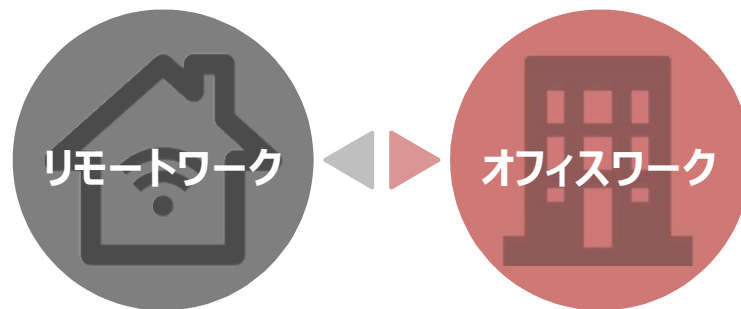
okamura

感染症拡大リスクの軽減に配慮したオフィス

オフィスワークで生じる

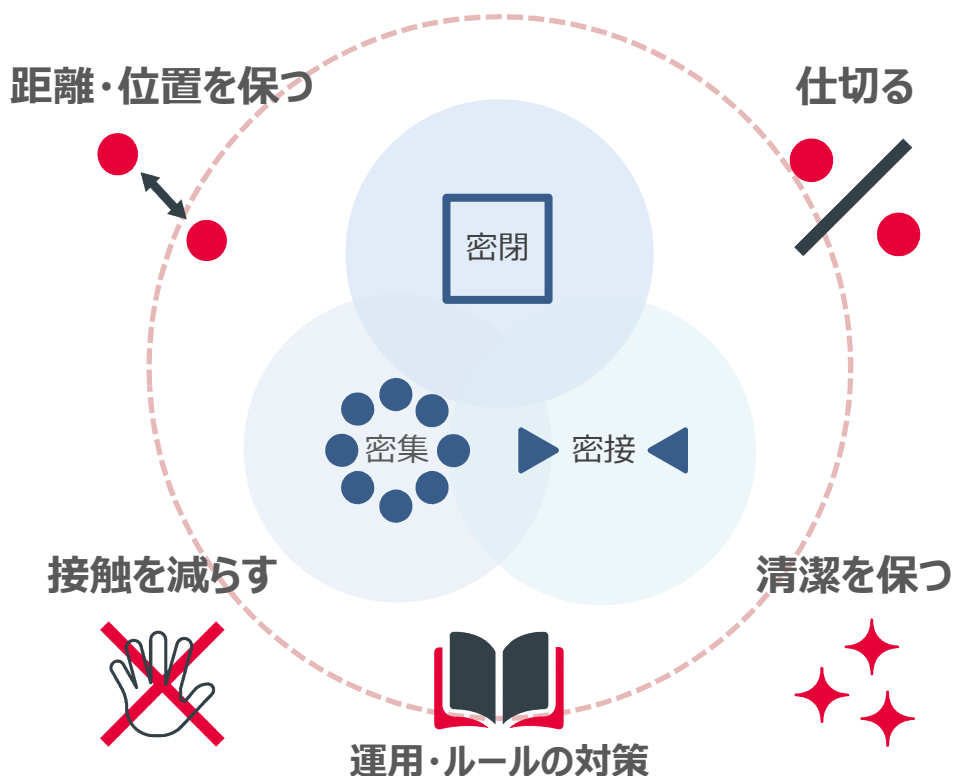
「飛沫感染」、「接触感染」のリスク低減

多数の人が滞在・接触するオフィスでは、業務のしやすさにも考慮して、「お互いの距離・位置を保つ」、「適度に仕切る」、「手指での接触を減らす」、「清潔を保つ」ことが大切といえます。これらの物理的な対策と運用・ルールの対策を組み合わせ、さらにリモートワークの拠点整備とセンターオフィスでのリモートワークへの対応を強化することで、オフィスワークのリスク軽減にもつながります。



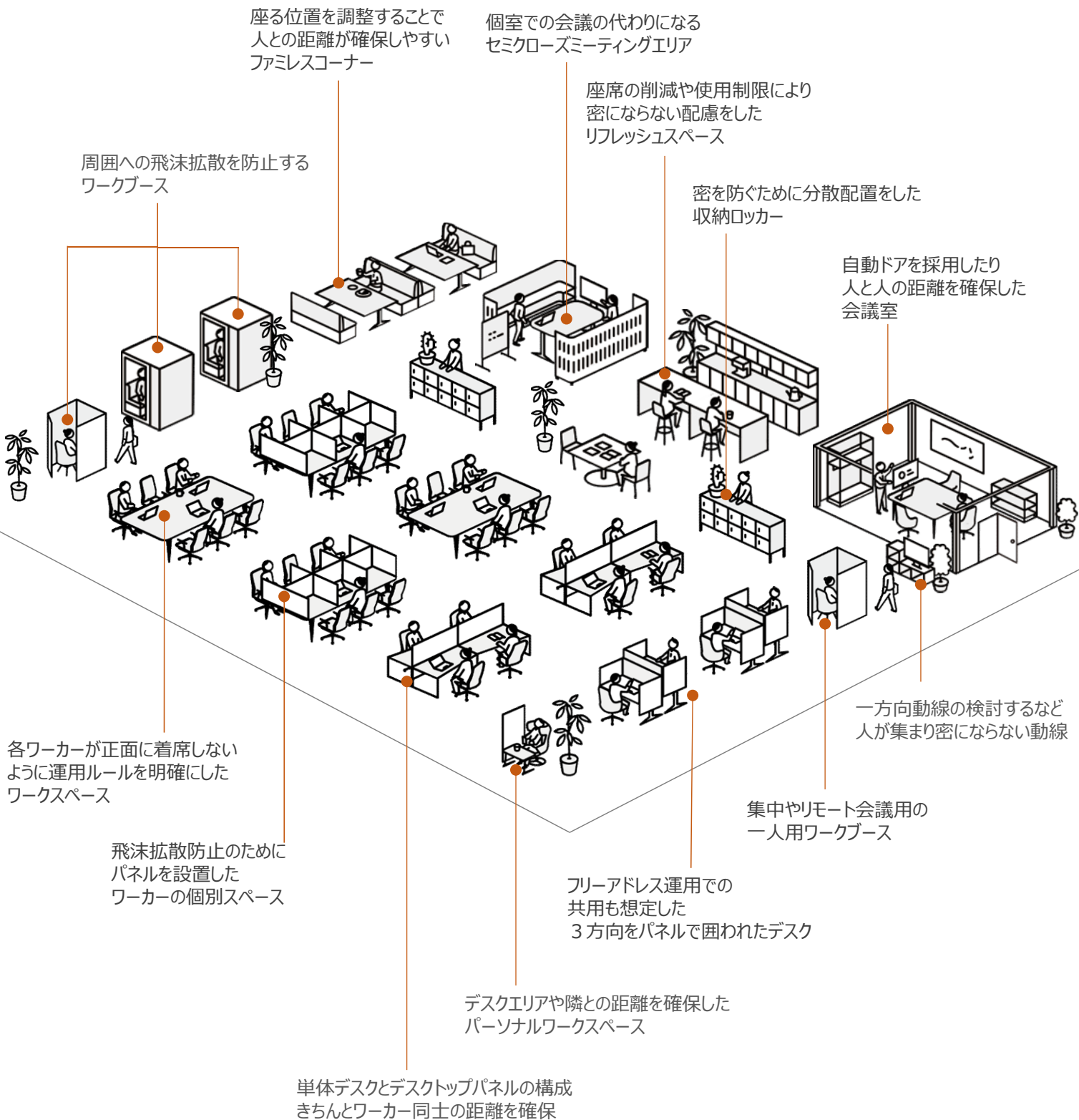
- 感染症拡大の防止・減速
- オフィス利用縮小によるオフィスワーク時のリスク軽減
- 自宅、サテライトオフィス、コワーキングスペース等のセンターオフィス以外のワークプレイス・制度整備
- 感染症拡大リスクの軽減
- センターオフィスにおける利用制約と業務しやすさとの両立
- リモートワークへの対応強化
(IT・機器、作業環境、文書管理 等)

3密を防止する5つの対策



感染症拡大リスクの軽減に配慮したモデルプラン

新型コロナウイルス感染リスクがある期間は可能な限り、
コミュニケーションはオンラインでとり、オフィスは個人作業の場とする。



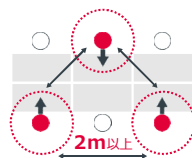
※このイラストはオフィスのイメージであり、感染予防のすべての対策が盛り込まれたレイアウト・運用を示すものではありません

1. Design for Safe Distance

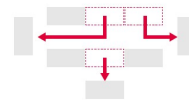
Recommended Product



距離・位置を 保ちやすい執務環境



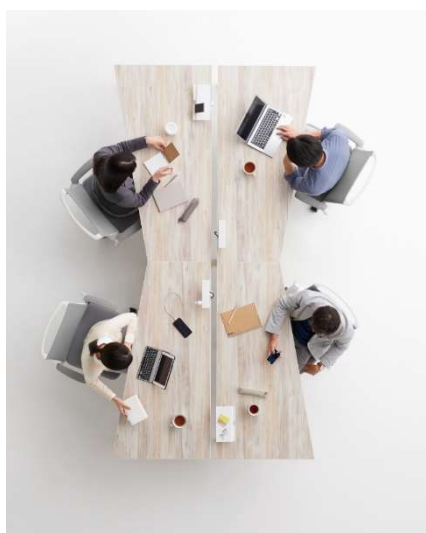
人との距離を確保する



可動式家具の採用

ソーシャルディスタンスを確保しやすいデスクタイプや、天板形状の採用により、密集・密接を防ぎやすいデスクシステム。

SOLISTE



▶ [詳しくはこちら](#)

Swift



▶ [詳しくはこちら](#)

異形天板形状のデスクは、対面するワーカーとの距離を保ちやすいため、在席率が高く、座席を間引いた運用が難しい部門等で有効。ソーシャルディスタンスが確保しにくいケースでは、デスクトップパネルを向かい合わせて設置することが対応策となる。

Aption Free



▶ [詳しくはこちら](#)

Pro Unit Freeway



▶ [詳しくはこちら](#)

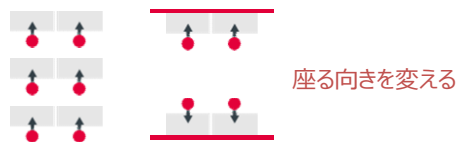
キャスター付きの可動式デスク(テーブル)は、利用者自らがレイアウトを容易に可変できる。日々の状況に応じて周囲との距離確保の対応が可能。

ベンチテーブルは、ソーシャルディスタンスを確保できる座席数の設定を行う。正面ばかりでなくサイドパネルの設置により飛沫拡散防止を行う。

1. Design for Safe Distance

Recommended Product

距離・位置を 保ちやすい執務環境



座席間の距離を保ち、座席の向きを対面にならないように配置し
やすいプロダクトで隣接者とのソーシャルディスタンスを確保。

PRECEDE Pro Unit Freeway

ロングスパンでの片面レイアウトが可能なベンチテーブルは、壁に向けたレイアウトや学校式のレイアウトが可能。



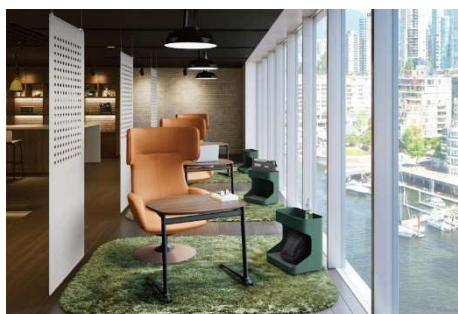
▶ [詳しくはこちら](#)

窓面や壁面へのデスク配置、ワーカー同士が向かい合って座らないレイアウト。
ベンチテーブルの採用で、人と人の距離を設定しやすいメリット。

Lives

▶ [詳しくはこちら](#)

リラックスしながら、快適に仕事ができるパーソナルチェアとユニットソファ。
テーブルはからだの近くまで寄せることができ、脚も自由に伸ばせる。



対面にならない配置や明確な隣とのソーシャルディスタンスを確保したソファ席を設置。

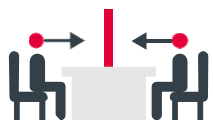
2. Design for Separation-1

Recommended Product



仕切る

高さ450mm以上



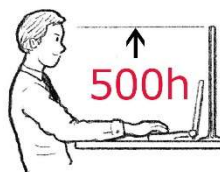
デスクトップパネルの設置



スタンドパネルの設置

レイアウトや運用で人との距離確保の対処が難しい場合は、簡易な除菌のしやすいパネルの設置やシステムデスクへのパネル追加により抑制する。

置き式デスクトップパネル (New Product)



▶ [詳しくはこちら](#)

置くだけの飛沫拡散防止パネル。
着席時に口元が隠れる
500mmの高さを設定。パネル
素材には、耐薬品性に優れ、次
亜塩素酸ナトリウムを含む消毒
剤やアルコール系消毒剤の使用
が可能な塩化ビニル樹脂を採用。

システムデスクへのパネル設置



システムファニチュアには、後施工でパネルの設置が可能。
上下昇降デスクは容易にフロント及びサイドにパネルの設置
可能。ベンチテーブルやグループテーブルにも同様にパネルの
設置が可能。

スタンドパネル設置



CREBO



Lives

スタンド式のパネル、ホワイトボードを必要に
応じて側面や背面に設置。キャスター付きは
手軽に移動できるため利便性が高い。

▶ [お問い合わせ](#)

2. Design for Separation-2

Recommended Product



ヘッドパネル
の設置



集中ブース
の設置

既存のチェアにヘッドパネルを取り付けたり、集中ブースをもちいることで周囲との間を仕切り、オンライン会議をする際などの飛沫拡散のリスクを下げることができます。

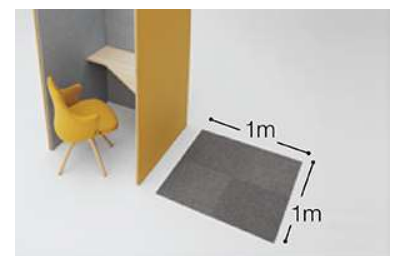
Work Veil



椅子に追加設置するだけで顔の周囲をカバーするばかりでなく、周囲の視線をさえぎり、集中力アップにも効果のあるヘッドパネル。

▶ [詳しくはこちら](#)

drape



1㎡のスペースで個人作業を行える集中ブース。電話、リモート会議時の飛沫拡散防止とともに遮音効果にも配慮。パネル高さは1920mmと1520mmの2タイプ。

▶ [詳しくはこちら](#)



集中ブース
の設置

より個室に近い、リモート会議や周囲を気にせず集中できるワークブース。
飛沫拡散を気にせずリモート会議を行えることがメリット。

Snow Hut



SnowHut は四方を囲うパネルや吸音パネル、天井ルーバーによって、音や視線の影響を受けにくく、高いこもり感を得られる設え。

▶ [詳しくはこちら](#)

TELECUBE by OKamura

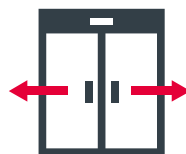


床・壁・天井すべての面が囲われた個室空間。遮音、吸音、照明、換気の各機能が室内の快適性を高め、これまでにない集中環境を実現。防火性に十分配慮された仕様となっており、大掛かりな設備工事を必要とせず、従来の家具と同様の扱いで設置が可能。

▶ [詳しくはこちら](#)

3. Design for Contactless

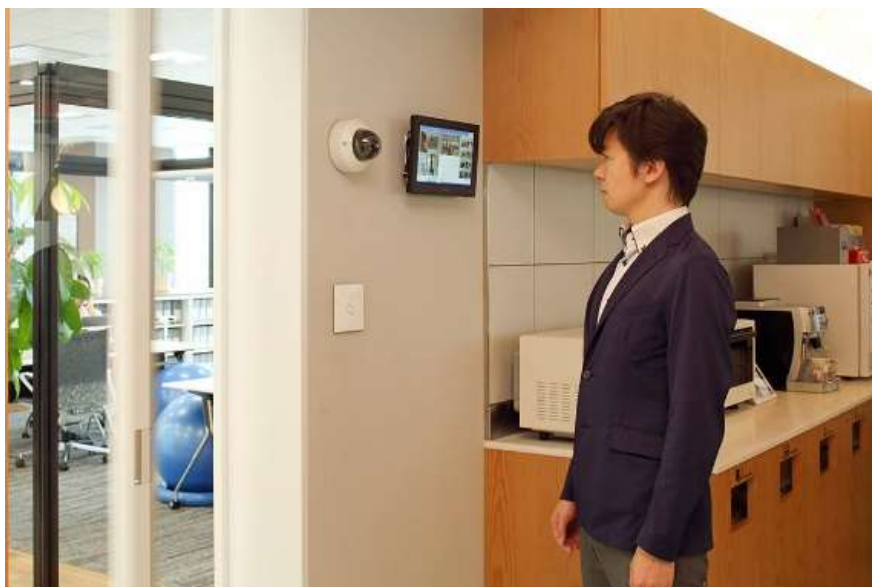
Recommended Product



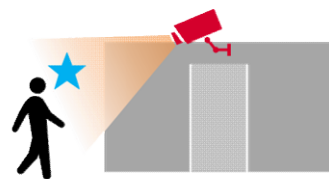
出入口には自動ドア

オフィス内では人の手が触れる場所が多いため、ハンズフリー技術の採用やデジタル化等により、ドアやキャビネットなどなるべく手指で触る場所やものを減らすことが重要。

顔認証による入退システム



- 入退室時の画像で扉に触れずに鍵の開閉が可能。
- 入退室履歴に顔画像が残り、事後の検索・確認が容易。
- メガネ等の局所的な変化に強く、経年変化にも対応できる。



▶ [お問い合わせ](#)

LINEARED



ドアノブやハンドルに触れずに開閉できる自動ドア。

●各種セキュリティリーダ



非接触カードリーダ



非接触カード+テンキーリーダ

▶ [お問い合わせ](#)

3. Design for Contactless

Recommended Product



接触を減らす



個別ロッカー

衣服やカバン、靴など、各自の物品に極力触れないよう、個別ロッカーを設置。
人が集まりすぎないように、分散配置を検討し、モバイルバッグでの運用がおすすめです。

各自の物品に触れない収納の工夫

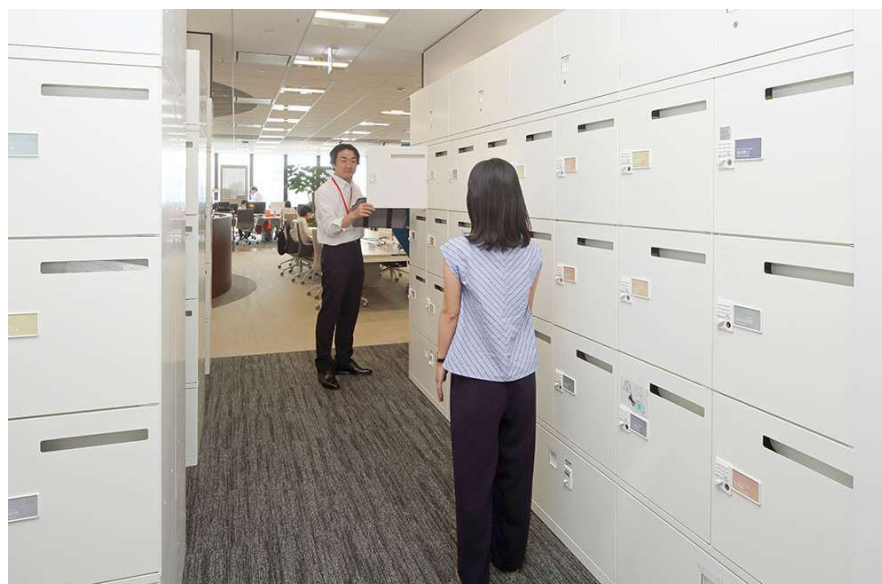


【モバイル収納シリーズ】
多様な意匠と品揃えでフリーアドレスの運用をサポート。

▶ [詳しくはこちら](#)



クローズタイプ オープンタイプ



壁面に収納があり通路となっているところでは、通行する人との距離を十分に、
収納扉の前方に操作+通路スペース（1600mm以上、感染症対策
2000mm以上）を取ることが望ましい。

4. Design for Cleanness

Recommended Product

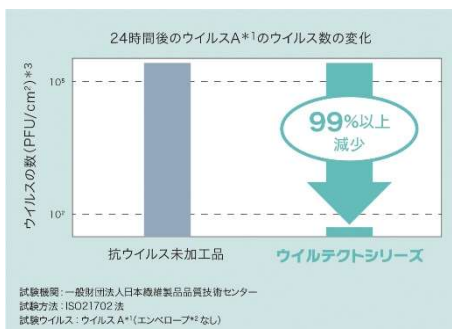


清潔を保つ

頻度や範囲の見直しを含め清掃を徹底することが重要。
人が触れる家具の天板や椅子などの素材への配慮。

抗ウイルス性能メラミン化粧板の採用

アイカウイルテクトは抗ウイルス性能を付加したメラミン化粧板。傷に強く、耐薬品性、耐汚染性に優れているのできれいに使用できる。万一の拭き残しや、清掃後にウイルスが付着する場合などでも、アイカウイルテクトを使うことで、製品上の特定ウイルスの数を減少させる。



- * 1：薬機法（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）の関係上、特定のウイルス名が表記できないため、ウイルスA、ウイルスBと記載しています。
 - * 2：ウイルス粒子に見られる膜状の構造。エンベロープがない場合は、エンベロープ有りの場合と比較してアルコール等の消毒液耐性が強いとされている。
 - * 3：PFU(Plaque-forming unit) プラーク法により測定したウイルス数の指標
- ※その他詳細情報及び注意事項はアイカ工業HPをご参照ください。
アイカ工業HP：<http://www.aica.co.jp/products/willtect/naisou/>

* 対象製品については弊社担当者にお尋ねください。

消毒ができるメンテナンス性に優れた張地仕様

アルコール消毒や次亜塩素酸ナトリウム溶液によるメンテナンスに優れた張地仕様の製品では、消毒用アルコール、次亜塩素酸ナトリウム溶液に対して硬化しにくく、ソフトな風合いが持続。



* 対象製品については弊社担当者にお尋ねください。



通常製品の消毒について

- 椅子の樹脂フレーム（材質：PP、PA）および樹脂製の肘パッド
アルコールまたは次亜塩素酸ナトリウムによる拭き取りが可能です。塗布後は必ず消毒剤が残らないように水拭きで取り除き、さらに乾拭きして乾燥させてください。吹きかけたまま長時間放置すると腐食や変色、色落ちするおそれがあります。
- 塗装（スチール、アルミ）
焼付塗装はアルコールまたは次亜塩素酸ナトリウムによる拭き取りが可能です。消毒液（アルコール類）は塗料を溶かす性質、次亜塩素酸は塗装を剥がす性質がございますが、強く擦らず、直ぐに拭き取りを行えば問題はございません。塗布後は必ず消毒剤が残らないように水拭きで取り除き、さらに乾拭きして乾燥させてください。
- 張り材（布、メッシュ）
耐アルコール性、耐次亜塩素酸ナトリウム以外のものは、生地の硬化や脱色の恐れがあります。塗布された場合は、速やかに拭き取ってください。次亜塩素酸水には対応していませんのでご注意ください。

4. Design for Cleanness

Recommended Product

清潔を保つ

頻度や範囲の見直しを含め清掃を徹底することが重要。家具、内装などの素材への配慮や複数人が接触する場所をクリーンに保つために、清掃用具の設置や床にものを置かない工夫を。

清掃用具の設置

GO-DO / WORKPLACE PRODUCTS



会議室など比較的狭い空間でもスペースを取らず、コーナー部や卓上などに納められる。特に使用頻度の高い清掃用具は、取手などを触らずにすぐに取り出すことがポイント。

▶ [詳しくはこちら](#)

バッグ・手荷物置き

Lives



床に置いてしまいがちなバッグや手荷物などをデスクサイドワゴンや天板下のスペースに収納することで清潔に保つことができる。

▶ [詳しくはこちら](#)

SOLISTE



▶ [詳しくはこちら](#)

* 対応可能な製品は他にもございますので、弊社担当者にお尋ねください。

※2020年5月時点、本書に記載の対応策について、感染症拡大リスクの軽減効果として疫学的な保証はなく、これらによって生じたいかなるトラブル・損失・損害について当社を含む当社グループ会社は責任を負うものではありません。